

2014年2月20日

東武鉄道で初導入となる整備事業です！

3月22日（土）より、

野田線船橋駅ホームにて可動式ホーム柵の使用を開始します！

～ 2014年4月1日（火）より、野田線は路線愛称名「東武アーバンパークライン」を導入～

東武鉄道株式会社

東武鉄道（本社：東京都墨田区）では、2014年3月22日（土）より、東武野田線船橋駅ホームにて、可動式ホーム柵の使用を開始いたします。

可動式ホーム柵は、ホームでの安全性およびバリアフリー化の向上を目的に設置するもので、当社として初めての導入となります。現在はホーム柵本体の設置が完了し、各種機能試験など使用開始に向けた準備を進めております。

また、同駅では、今後についてもコンコースのリニューアルなどを実施し、駅のイメージアップを図ります。

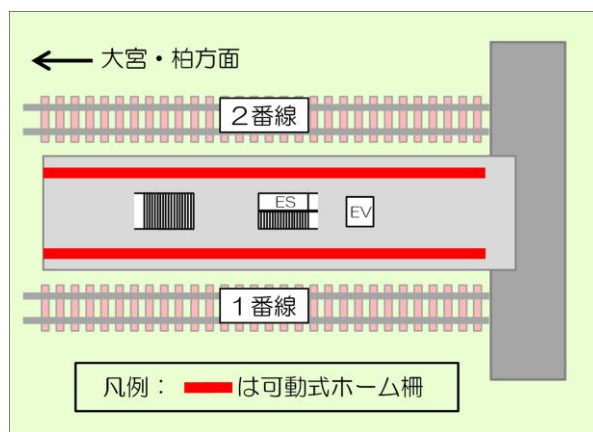
さらに、野田線では柏駅にて、2015年春頃の設置を予定に可動式ホーム柵の整備を進めてまいります。

詳細は、以下のとおりです。

1. 設置箇所 野田線 船橋駅ホーム（1、2番線ホーム）
2. 使用開始日 2014年3月22日（土）初列車より  
※設置については、1番線側が2月1日（土）、2番線側が2月3日（月）に終了しました。
3. 可動式ホーム柵の開口数  
1、2番線 … 各24口 ※6両編成車両対応（6両編成ドア数24 1両4ドア×6両）



△船橋駅可動式ホーム柵



△船橋駅可動式ホーム柵設置図

以上